

平成24年行政事業レビューシート (文部科学省)

<b>事業名</b>	子どもの運動習慣形成事業	<b>担当部局</b>	スポーツ・青少年局	<b>作成責任者</b>			
<b>事業開始・終了(予定)年度</b>	平成25年度	<b>担当課室</b>	参事官(体育・青少年スポーツ担当)	<b>参事官</b>	長登 健		
<b>会計区分</b>	一般会計	<b>施策名</b>	XII-1 子どもの体力の向上				
<b>根拠法令</b> (具体的な条項も記載)	スポーツ基本法第2条第2項	<b>関係する計画、通知等</b>	教育振興基本計画(平成20年7月1日 閣議決定) スポーツ基本計画(平成24年3月30日策定)				
<b>事業の目的</b> (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	小学校低学年の子どもたちに対し、スポーツ・レクリエーション活動などを通して身体を動かす大切さや楽しみを伝え、スポーツや運動を実践する習慣を形成することにより、生涯にわたってスポーツに親しむ習慣を養う。						
<b>事業概要</b> (5行程度以内。別添可)	(1)実施委員会の設置 ・スポーツ・レクリエーション活動に関する有識者や指導者等で組織された実施委員会を設置し、具体的な事業内容について検討・決定 (2)継続的なスポーツ・レクリエーション活動の実施 ・地域のレクリエーション指導者を中心に、公園などの地域の遊び場において、様々なスポーツ・レクリエーション活動を複数回継続して実施し、子どもたちの運動習慣の形成を促進 (3)運動習慣形成の確認・検証(アフターフォロー)の実施 ・活動に参加した子どもに対してアフターフォローを行い、子どものニーズを的確に把握・検証するとともに、検証結果を基に、子どもたちのニーズに対応した活動を継続・追加して実施 ・運動継続のモチベーションを促進するため近隣の他地域との交流を実施						
<b>実施方法</b>	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
<b>予算額・執行額</b> (単位:百万円)		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
	予算の状況	当初予算					93.5
		補正予算					
		繰越し等					
		計					93.5
		執行額					
	執行率(%)						
<b>成果目標及び成果実績</b> (アウトカム)	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値(25年度)
	運動やスポーツをほとんど毎日(週に3日以上)行っている小学校2年生の割合(体育の授業を除く、男女平均)	成果実績		%	-	-	-
			達成度	%	-	-	-
<b>活動指標及び活動実績</b> (アウトプット)	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	子どもの運動習慣形成事業実施団体数	活動実績(当初見込み)		件	-	-	-
					(-)	(-)	
<b>単位当たりコスト</b>	実施団体1団体当たりのコスト(10.4百万円/件)		算出根拠	単位当たりのコスト=委託金額(25年度要求)93.2百万円/委託先数(25年度活動見込)9件			
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由			
	諸謝金	-	0.1百万円				
	職員旅費	-	0.1百万円				
	委員等旅費、庁費	-	0.1百万円				
	スポーツ振興事業委託費	-	93.2百万円				
	計	-	93.5百万円				

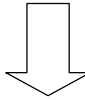
事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	運動習慣のない子どもやスポーツが苦手な子どもを運動好きにするためのきっかけをもたらし、人間性・社会性をはぐくむためにスポーツ・レクリエーション活動等の活用を推進することは、国の取組としてスポーツ基本計画に明記されており、優先度が高い事業である。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	—	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	支出(委託)先の選定にあたっては、十分な公告期間を確保した上で、公募(企画競争)を実施する予定であり、その妥当性や競争性を確保している。費目・使途は、事業を適切に実施するに当たり、必要なものに限定している。
	—	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	—	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	事業実施の過程で、活動に参加した子どものニーズを把握・検証して、以後の活動内容に反映させることにより、各地域の実情に応じた高い実効性を確保する。
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	—	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	—	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 ※類似事業名とその所管部局・府省名	
	—	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>・スポーツ基本計画において、「子ども自身が体を動かすことの楽しさに触れ、進んで体を動かすようになるためには、子どもたちの生活の場である地域におけるスポーツ活動を充実していくことが重要である」とされており、そのため「国は、運動習慣が身につけていない子どもやスポーツが苦手な子どもを運動好きにするためのきっかけをもたらすとともに、豊かな人間性・社会性を育むため、スポーツ・レクリエーション活動等の活用を推進する。」としている。 本事業は、スポーツ基本計画に記載された国の役割に基づき実施するものであり、国が実施しなければならない事業である。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
<p>本事業は、事業の成果目標等も立てられ、事業効果についても適切に検討されており、広く国民のニーズに応える事業であると考えられることから、当省の事業として実施することが必要と認められる。</p>			
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
<p>補記(過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)</p> <p>教育振興基本計画について：<a href="http://www.mext.go.jp/a_menu/keikaku/">http://www.mext.go.jp/a_menu/keikaku/</a>  スポーツ基本計画について：<a href="http://www.mext.go.jp/a_menu/sports/plan/">http://www.mext.go.jp/a_menu/sports/plan/</a>  スポーツ基本法について：<a href="http://www.mext.go.jp/a_menu/sports/kihonhou/index.htm">http://www.mext.go.jp/a_menu/sports/kihonhou/index.htm</a></p>			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	-	平成23年行政事業レビュー	-

※当該資金の流れは、予算積算上において想定される資金の流れを記載したものであり、実際の資金の流れとは異なる可能性がある。

文部科学省  
93.5百万円

・ 諸謝金 0.1百万円  
・ 職員旅費 0.1百万円  
・ 委員等旅費、旅費 0.1百万円 } を含む

小学校低学年の子どもたちに対し、スポーツ・レクリエーション活動などを通して身体を動かす大切さや楽しみを伝え、スポーツや運動を実践する習慣を形成することにより、生涯にわたってスポーツに親しむ習慣を養う。



【公募・委託】

A. 民間団体(全9団体)  
93.2百万円

公園などの地域の遊び場において、様々なスポーツ・レクリエーション活動を長期休業中に複数回継続して実施。活動に参加した子どもに対してアフターフォローを行い、子どものニーズを的確に把握・検証する。

資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する) (単位: 百万円)

A.民間団体(全9団体)			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
委託費	@10.4百千円×9地域	93.2			
	※表示単位未満四捨五入の関係で積み上げと合計は一致しない。				
計		93.2	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

**費目・使途**  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)